

事業名 **市民体育館改修整備事業**

[0501]

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	市民スポーツ活動の充実	基本事業	スポーツ・レクリエーション施設の充実
----	--------------------	----	-------------	------	--------------------

部名	教育部	事業開始年度	平成20年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市民体育館
意図	施設の良好な状態を保ち活動の場が確保される。
手段	施設の老朽化が進む中、安全かつ快適に、市民がスポーツに親しむことができるよう施設の改修整備工事を行う。指定管理者が施設の管理運営を行っている。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象指標1	敷地面積	m <sup>2</sup>	16,472	16,472	16,472	16,472	
対象指標2	床面積	m <sup>2</sup>	4,962	4,962	4,962	4,962	
活動指標1	開館日数	日	353	353	361	361	
活動指標2	整備箇所数	箇所	0	0	0	1	
成果指標1	施設利用者数	人	180,241	177,842	190,000	190,000	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	0	0	0	22,800	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	0	403	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	0	23,203	0

**事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)**  
 市民体育館で現在使用している暖房用ボイラー2基は平成7年製であり、耐用年数の10年を大きく超えている。近年故障が多くなり、その都度緊急補修を行っているが、再補修は限界にきていることから更新を行う。

25年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がな<sup>く</sup>25年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 23年度もしくは24年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低置下			